

～親子で作れば**幸せ**倍増～

わが家のおいしいごはん



長い1日を終え、最後に全員で記念撮影した



おいしそうなのに土井氏も興味津々



「これやるか？」率先してお母さんをサポートする姿も

準グランプリの「住宅生産団体連合会賞」は中園地区・広島県代表の久戸瀬古都さん(小6)・一枝さん「キッチン・バス工業賞」は東北地区・福島県代表の立川咲さん(小5)・幸子さん、「日本ガス石油機器工業会賞」は近畿地区・京都府代表の藤友雄也くん(小4)・栄子さん親子が受賞した。

審査員は服部幸徳(服部幸徳専門学校校長)、審査委員長は栄義(栄義専門学校校長)、審査委員長は栄義(栄義専門学校校長)、審査委員長は栄義(栄義専門学校校長)と、料理研究家の土井善晴氏、曾我部多美

中島さんは大垣ガスの料理教室の受講生。東海地区で初のグランプリに輝いた

全国の小学生料理人(小)一枝さん「キッチン・バス工業賞」は東北地区・福島県代表の立川咲さん(小5)・幸子さん、「日本ガス石油機器工業会賞」は近畿地区・京都府代表の藤友雄也くん(小4)・栄子さん親子が受賞した。

審査員は服部幸徳(服部幸徳専門学校校長)、審査委員長は栄義(栄義専門学校校長)、審査委員長は栄義(栄義専門学校校長)と、料理研究家の土井善晴氏、曾我部多美



中島さんは大垣ガスの料理教室の受講生。東海地区で初のグランプリに輝いた



開会式では応援サポーターを務めたAKB48の梅田彩佳さんとSNH48の宮澤佐江さんの応援メッセージを放映した

優勝は中島さん親子(岐阜)

地元食材をヘルシーに

ウィズガスCLUBが主催する「日本を元気に!」第6回ウィズガス全国親睦クッキングコンテスト「炎の調理で五感を盛り上げます」(後援「内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省、全国小学校教育研究会、ABC Cooking Studio」)の全国大会が1月27日、東京都新宿区の東京ガスショールームで開催され、応募総数3万2618組から選ばれた全国の地区を代表する14組の親子が熱戦を繰り広げた。グランプリのウィズガスCLUB賞に輝いたのは東海地区・岐阜県代表の中島英(小3)さん、理英さん親子。地元食材を生かしたバランスの良い家庭料理「岐阜の地鶏と地野菜たっぷりプレート」を作り、初参加で日本一の座をつかんだ。

審査員長の服部幸徳(服部幸徳専門学校校長)は、「今回もとても迷いましたが、各賞は本当に紙一重でした。食は家庭の思い出にもつながる大切なことだと思います。おはあちゃんの味、おふくろの味は一生忘れません。家族と一緒にご飯を作れば、その家族独特の味が出来上がります。作ることに合わせて、家族の味も一緒に楽しんで下さい」と呼び掛けた。

審査を務めた料理研究家・土井善晴氏は「審査員特別賞」に選ばれたのは、関東中央地区・千葉県代表の久保祐貴くん(小5)・陽子さん親子の2組、島田悠さん(小6)・摩利子さん親子の3組、五十嵐さん親子は駿河産の本土産の野菜と、しょうが、山田さん親子は黒の服に、茶のエプロンのおそろいの衣装に身を包み、見事な連携プレーで祖父の手作りの野菜を使った5品を作った。那葉さん(小5)は、近畿地区・京都府代表の藤友雄也くん(小4)・栄子さん親子は、地元のお茶を使ったお茶のスイーツを作った。立川さん親子は、福島県代表の立川咲さん(小5)・幸子さん親子は、地元産の野菜を使ったお茶のスイーツを作った。立川さん親子は、福島県代表の立川咲さん(小5)・幸子さん親子は、地元産の野菜を使ったお茶のスイーツを作った。

審査員特別賞に選ばれたのは、関東中央地区・千葉県代表の久保祐貴くん(小5)・陽子さん親子の2組、島田悠さん(小6)・摩利子さん親子の3組、五十嵐さん親子は駿河産の本土産の野菜と、しょうが、山田さん親子は黒の服に、茶のエプロンのおそろいの衣装に身を包み、見事な連携プレーで祖父の手作りの野菜を使った5品を作った。那葉さん(小5)は、近畿地区・京都府代表の藤友雄也くん(小4)・栄子さん親子は、地元のお茶を使ったお茶のスイーツを作った。立川さん親子は、福島県代表の立川咲さん(小5)・幸子さん親子は、地元産の野菜を使ったお茶のスイーツを作った。

審査員特別賞に選ばれたのは、関東中央地区・千葉県代表の久保祐貴くん(小5)・陽子さん親子の2組、島田悠さん(小6)・摩利子さん親子の3組、五十嵐さん親子は駿河産の本土産の野菜と、しょうが、山田さん親子は黒の服に、茶のエプロンのおそろいの衣装に身を包み、見事な連携プレーで祖父の手作りの野菜を使った5品を作った。那葉さん(小5)は、近畿地区・京都府代表の藤友雄也くん(小4)・栄子さん親子は、地元のお茶を使ったお茶のスイーツを作った。立川さん親子は、福島県代表の立川咲さん(小5)・幸子さん親子は、地元産の野菜を使ったお茶のスイーツを作った。

審査員特別賞に選ばれたのは、関東中央地区・千葉県代表の久保祐貴くん(小5)・陽子さん親子の2組、島田悠さん(小6)・摩利子さん親子の3組、五十嵐さん親子は駿河産の本土産の野菜と、しょうが、山田さん親子は黒の服に、茶のエプロンのおそろいの衣装に身を包み、見事な連携プレーで祖父の手作りの野菜を使った5品を作った。那葉さん(小5)は、近畿地区・京都府代表の藤友雄也くん(小4)・栄子さん親子は、地元のお茶を使ったお茶のスイーツを作った。立川さん親子は、福島県代表の立川咲さん(小5)・幸子さん親子は、地元産の野菜を使ったお茶のスイーツを作った。

審査員特別賞に選ばれたのは、関東中央地区・千葉県代表の久保祐貴くん(小5)・陽子さん親子の2組、島田悠さん(小6)・摩利子さん親子の3組、五十嵐さん親子は駿河産の本土産の野菜と、しょうが、山田さん親子は黒の服に、茶のエプロンのおそろいの衣装に身を包み、見事な連携プレーで祖父の手作りの野菜を使った5品を作った。那葉さん(小5)は、近畿地区・京都府代表の藤友雄也くん(小4)・栄子さん親子は、地元のお茶を使ったお茶のスイーツを作った。立川さん親子は、福島県代表の立川咲さん(小5)・幸子さん親子は、地元産の野菜を使ったお茶のスイーツを作った。



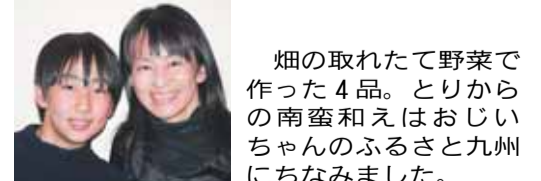
関東中央地区(千葉県)代表 島田 悠さん(小6)・摩利子さん 美味い笑顔はいつも千葉から



焼・炒・煮・揚・蒸とグリル、オープンとガスの機能をフル活用。千葉の恵みの食材をたくさん使いました。



近畿地区(兵庫県)代表 久保祐貴さん(小5)・陽子さん じいちゃんばあちゃんの畑から来た 秋冬野菜をたっぷり使ったほっこりご飯



畑の取れたて野菜で作った4品。とりからの南蛮和えはおじいちゃんのおふろさとお肉にちなみしました。

審査員特別賞に選ばれたのは、関東中央地区・千葉県代表の久保祐貴くん(小5)・陽子さん親子の2組、島田悠さん(小6)・摩利子さん親子の3組、五十嵐さん親子は駿河産の本土産の野菜と、しょうが、山田さん親子は黒の服に、茶のエプロンのおそろいの衣装に身を包み、見事な連携プレーで祖父の手作りの野菜を使った5品を作った。那葉さん(小5)は、近畿地区・京都府代表の藤友雄也くん(小4)・栄子さん親子は、地元のお茶を使ったお茶のスイーツを作った。立川さん親子は、福島県代表の立川咲さん(小5)・幸子さん親子は、地元産の野菜を使ったお茶のスイーツを作った。

審査員特別賞に選ばれたのは、関東中央地区・千葉県代表の久保祐貴くん(小5)・陽子さん親子の2組、島田悠さん(小6)・摩利子さん親子の3組、五十嵐さん親子は駿河産の本土産の野菜と、しょうが、山田さん親子は黒の服に、茶のエプロンのおそろいの衣装に身を包み、見事な連携プレーで祖父の手作りの野菜を使った5品を作った。那葉さん(小5)は、近畿地区・京都府代表の藤友雄也くん(小4)・栄子さん親子は、地元のお茶を使ったお茶のスイーツを作った。立川さん親子は、福島県代表の立川咲さん(小5)・幸子さん親子は、地元産の野菜を使ったお茶のスイーツを作った。

審査員特別賞に選ばれたのは、関東中央地区・千葉県代表の久保祐貴くん(小5)・陽子さん親子の2組、島田悠さん(小6)・摩利子さん親子の3組、五十嵐さん親子は駿河産の本土産の野菜と、しょうが、山田さん親子は黒の服に、茶のエプロンのおそろいの衣装に身を包み、見事な連携プレーで祖父の手作りの野菜を使った5品を作った。那葉さん(小5)は、近畿地区・京都府代表の藤友雄也くん(小4)・栄子さん親子は、地元のお茶を使ったお茶のスイーツを作った。立川さん親子は、福島県代表の立川咲さん(小5)・幸子さん親子は、地元産の野菜を使ったお茶のスイーツを作った。

審査員特別賞に選ばれたのは、関東中央地区・千葉県代表の久保祐貴くん(小5)・陽子さん親子の2組、島田悠さん(小6)・摩利子さん親子の3組、五十嵐さん親子は駿河産の本土産の野菜と、しょうが、山田さん親子は黒の服に、茶のエプロンのおそろいの衣装に身を包み、見事な連携プレーで祖父の手作りの野菜を使った5品を作った。那葉さん(小5)は、近畿地区・京都府代表の藤友雄也くん(小4)・栄子さん親子は、地元のお茶を使ったお茶のスイーツを作った。立川さん親子は、福島県代表の立川咲さん(小5)・幸子さん親子は、地元産の野菜を使ったお茶のスイーツを作った。

ウィズガスCLUB賞 東海地区(岐阜県)代表 中島英さん(小3)・理英さん 岐阜の地鶏と地野菜たっぷりプレート

塩麹や蜂蜜を使った、「フチ健康オタク」ならではの味付けです。オープンの同時使用で調理するなど、エコ・クッキングにも気を配りました。

キッチン・バス工業会賞 中国地区(広島県)代表 久戸瀬古都さん(小6)・一枝さん 瀬戸内満載! 我が家の大好きごはん

肉巻きご飯は2種類の味で楽しく。茶わん蒸しに牛乳を入れて洋風にしました。育ち盛りも満足のご飯です。

審査員特別賞に選ばれたのは、関東中央地区・千葉県代表の久保祐貴くん(小5)・陽子さん親子の2組、島田悠さん(小6)・摩利子さん親子の3組、五十嵐さん親子は駿河産の本土産の野菜と、しょうが、山田さん親子は黒の服に、茶のエプロンのおそろいの衣装に身を包み、見事な連携プレーで祖父の手作りの野菜を使った5品を作った。那葉さん(小5)は、近畿地区・京都府代表の藤友雄也くん(小4)・栄子さん親子は、地元のお茶を使ったお茶のスイーツを作った。立川さん親子は、福島県代表の立川咲さん(小5)・幸子さん親子は、地元産の野菜を使ったお茶のスイーツを作った。

審査員特別賞に選ばれたのは、関東中央地区・千葉県代表の久保祐貴くん(小5)・陽子さん親子の2組、島田悠さん(小6)・摩利子さん親子の3組、五十嵐さん親子は駿河産の本土産の野菜と、しょうが、山田さん親子は黒の服に、茶のエプロンのおそろいの衣装に身を包み、見事な連携プレーで祖父の手作りの野菜を使った5品を作った。那葉さん(小5)は、近畿地区・京都府代表の藤友雄也くん(小4)・栄子さん親子は、地元のお茶を使ったお茶のスイーツを作った。立川さん親子は、福島県代表の立川咲さん(小5)・幸子さん親子は、地元産の野菜を使ったお茶のスイーツを作った。

審査員特別賞に選ばれたのは、関東中央地区・千葉県代表の久保祐貴くん(小5)・陽子さん親子の2組、島田悠さん(小6)・摩利子さん親子の3組、五十嵐さん親子は駿河産の本土産の野菜と、しょうが、山田さん親子は黒の服に、茶のエプロンのおそろいの衣装に身を包み、見事な連携プレーで祖父の手作りの野菜を使った5品を作った。那葉さん(小5)は、近畿地区・京都府代表の藤友雄也くん(小4)・栄子さん親子は、地元のお茶を使ったお茶のスイーツを作った。立川さん親子は、福島県代表の立川咲さん(小5)・幸子さん親子は、地元産の野菜を使ったお茶のスイーツを作った。

審査員特別賞に選ばれたのは、関東中央地区・千葉県代表の久保祐貴くん(小5)・陽子さん親子の2組、島田悠さん(小6)・摩利子さん親子の3組、五十嵐さん親子は駿河産の本土産の野菜と、しょうが、山田さん親子は黒の服に、茶のエプロンのおそろいの衣装に身を包み、見事な連携プレーで祖父の手作りの野菜を使った5品を作った。那葉さん(小5)は、近畿地区・京都府代表の藤友雄也くん(小4)・栄子さん親子は、地元のお茶を使ったお茶のスイーツを作った。立川さん親子は、福島県代表の立川咲さん(小5)・幸子さん親子は、地元産の野菜を使ったお茶のスイーツを作った。

審査員特別賞に選ばれたのは、関東中央地区・千葉県代表の久保祐貴くん(小5)・陽子さん親子の2組、島田悠さん(小6)・摩利子さん親子の3組、五十嵐さん親子は駿河産の本土産の野菜と、しょうが、山田さん親子は黒の服に、茶のエプロンのおそろいの衣装に身を包み、見事な連携プレーで祖父の手作りの野菜を使った5品を作った。那葉さん(小5)は、近畿地区・京都府代表の藤友雄也くん(小4)・栄子さん親子は、地元のお茶を使ったお茶のスイーツを作った。立川さん親子は、福島県代表の立川咲さん(小5)・幸子さん親子は、地元産の野菜を使ったお茶のスイーツを作った。

審査員特別賞に選ばれたのは、関東中央地区・千葉県代表の久保祐貴くん(小5)・陽子さん親子の2組、島田悠さん(小6)・摩利子さん親子の3組、五十嵐さん親子は駿河産の本土産の野菜と、しょうが、山田さん親子は黒の服に、茶のエプロンのおそろいの衣装に身を包み、見事な連携プレーで祖父の手作りの野菜を使った5品を作った。那葉さん(小5)は、近畿地区・京都府代表の藤友雄也くん(小4)・栄子さん親子は、地元のお茶を使ったお茶のスイーツを作った。立川さん親子は、福島県代表の立川咲さん(小5)・幸子さん親子は、地元産の野菜を使ったお茶のスイーツを作った。